

自分の成長を確かめ、その上に立ち、前へ進もう！

梅の香が馥郁と漂い、私たちの心に豊かな優しいものを運んでくれます。平素は聖母の小さな学校の教育に格別のご理解、ご協力をいただき、深く感謝いたしております。

いよいよ3月、本校の生徒たちは、自分自身が不登校を通して学んだ事、そして考え方、ものの見方が変わった事、また、心の中に起こった大きな動きなど、自分を見つめ、自分の成長を確認したり、また、新たな課題に気づいたりする時を過ごすことになります。それは、日々の学習活動を通してなされます。大きな声で返事ができるようになったり、人に問いかけたり、互いに考えや思いを言葉で伝えあうことができるようになっていく自分に気づいたり、また、家から外に出るだけで緊張して、どこにも行く事ができなかった自分が、聖母に通うことができるようになり、緊張は全部は取れないけれど、この緊張とどう付き合っていくかと思えるようになった自分、このように、それぞれが自分の歩みを確認するのです。「こうであったらよかった」とか「こうあるべきだ」ではなく、**こうであった**という自分を大切にしたいのです。**こうであった**というのは、まぎれもなく「自分自身」で「存在そのもの」ですから尊いです。この尊い「存在そのもの」を言葉にして仲間と共有してゆきたいと思えます。

今、生徒たちは3/5・3/6の修学旅行「歴史学習：明日香」に向けて、万葉集や飛鳥時代・奈良時代の歴史の学び、そしてしおりの作成にと、活発な学習を展開しております。また、2/27の「ウズベキスタン文化学習」の授業で、ウズベキスタンのリシタンにある日本語学校「ノリコ学級」とオンライン交流をいたしました。ウズベク語でのあいさつと自己紹介で始まった交流でしたが、「ノリコ学級」の生徒さんたちの日本語の上手さに驚くと共に、「ウズベク語をもっと学ぼう」とか、「ウズベキスタンに行ってみよう」という気持ちも出てきたようです。このような意欲や積極性も、日常生活が当たり前でできるようになっていることがなければ出てきませんので、本校では、朝起きること、聖母に登校すること、家の手伝いをすることなどを大事にしています。



2/27「ノリコ学級」との
オンライン交流

さて、今年度は2名の生徒が卒業し、次の進路へと進みます。それまでの日々、自身の学びを確認し、次への準備ができると良いでしょう。又、4月以降も在籍する生徒については、不登校に直面した時から自分自身にしかないユニークなプロセスがあります。そのプロセスは、自身の成長へのプロセスですから、プラス1の頑張りをして、丁寧に歩いていきましょう。

令和5年度のラストスパートに入ります。保護者の方は聖母との面談を取るようになしてください。今月もよろしくお願いいたします。

<今月の主な行事>

5日(火)・6日(水) 修学旅行「明日香」	16日(土) 令和5年度 卒業式・進級式
12日(火) ギター教室	22日(金) 令和5年度 修了式
13日(水) 華道教室	